48693号　日本經濟新聞（夕刊）　2021年（令和3年）10月8日（金曜日）　©日本経済新

非正規・育児世帯に給付金

首相、脱炭素で新戦略

所信表明演説

岸田文雄首相は8日午後の衆参両院本会議で就任後初めての所信表明演説を行った。新型コロナウイルスの影響で生活の苦しい非正規労働者や子育て世帯向けに給付金を支給する必要な財政支出はちゅうちょなく行う方針を表明した。脱炭素に向けた成長戦略として新たに「クリーンエネルギー戦略」を策定する方針も示した。

新型コロナ対策を巡る給付金では大幅な減収に陥った事業者にも「地域、業種を限定しない形で事業規模に応じた給付金を支給する」と表明する。財源に関し「危機に対かで詰める」と述べた。首相はウ代を見据え、共生を前提1年度補正予算案の年内社会をつくる」と「3回目の対象などは予算編成の

「分配なくして次の成長なし」と訴える

分配	成長
・給付金 ・賃上げ企業に税制支援 ・教育・住居費など子育て支援	・人材育成投資へ大学ファンド ・地方でデジタルインフラ監備 ・経済安保で供給網強靭

法人最低税率15%を承認

アイルランド 国際合意へ前進

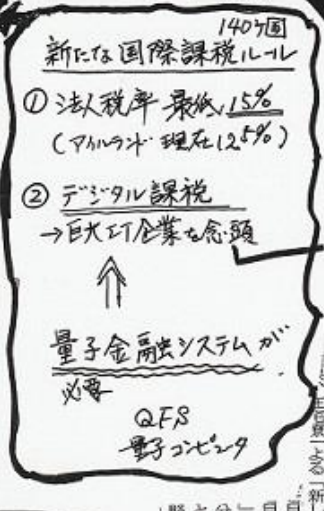
【ロンドン＝中島裕介】経済協力開発機構（OECD）加盟国を含む約140カ国・地域で最終調整している国際的な法人課税の新たなルール作りが最終合意へ向けて大きく前進した。賛同を保留していたアイルランド政府は7日、国際競争の「政治的合意に署名する」と

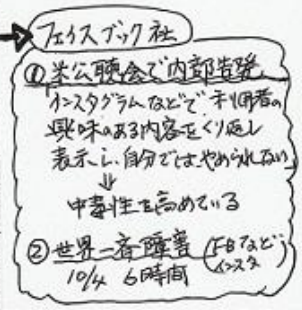
国際合意の原案にあった「少なくとも15%」とすることで一致し、これまで134カ国・地域が支持を表明した。ただ12・5%という最低税率が15%超に設定される懸念は消えたと判断して支持に転じた。

年間売上高が7億5000万ユーロ（約960億円）未満の企業にはこのルールが適用されず、12・5%の税率を維持できる

の大枠合意で「少なくとも15%」という表現の削除を確保した」と説明した。これに対し、国際的な最低税率が15%超に設定される懸念は消えたと判断して支持に転じた。

年間売上高が7億5000万ユーロ（約960億円）未満の企業にはこのルールが適用されず、12・5%の税率を維持できる



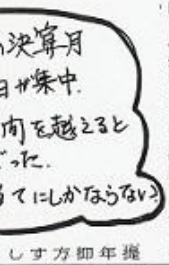


米、債務上限延長を可決

上院、資金枯渇2カ月回避

【ワシントン＝鳳山太成】米議会上院は7日、歳出を可決し、バイデン大統領が連邦政府債務の法上限

数で可決した。下院も可決して米国債がデフォルト（債務不履行）するリスクは当面避けられる。18

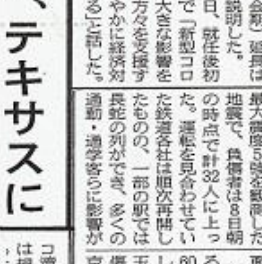


テスラ本社、テキサスに

シリコンバレーから移転

物価・人件費上昇で

【シリコンバレー＝白石武志、ヒューストン＝花房良祐】米テスラのイーロン・マスク最高経営責任者（CEO）は7日、本社を西部カリフォルニア州パロアルトから南部テキサス州オースティンに移すと発表した。現在の本社周辺では物価や人件費の上昇が著しく、採用や事業拡大が難しくなっていた。言動が注目を集め



オラクル（企業向けIT）	20年12月にオースチンに本社移転
HPE（サーバー）	20年12月、ヒューストンへの本社移転を公表
トヨタ	17年に北米本社をダラス近郊に移転
日本製鉄	11月に米国本社をヒューストンに移転検

首相、経済対策を指示

「数十兆円規模」年内に補正目指す

岸田文雄首相は8日の閣議で経済対策の策定を指示した。新型コロナウイルスによる影響が大きい子育て世代などを対象にした現金給付や減収になった企業への事業支援策を盛り込む。衆院選後に財源の裏付けとなる2021年度補正予算案を2022年度予算の審議が始

首都圏地震、30人超負傷

7日夜、震度5弱後

ダイヤ乱れ 通勤に影響

首都圏直下で7日夜に最大震度5強を観測した地震で、負傷者は8日朝の時点で計32人に上った。運転を見合わせていた鉄道各社は順次再開したものの、一部の駅では長蛇の列ができ、多くの通勤・通学客らに影響が出た。（関連記事を社会面に）

総務省消防庁などによると、埼玉県富士見市で60代女性が階段から転落し脚を骨折するなど埼玉、千葉両県で3人が重傷を負った。軽傷者は東京都と首都圏近郊の計5

あすへの話題

2021・10・

俳優　中井　貴恵

30代の7年間を札幌で過ごした。札幌移り住んで2人の子供たちを授かって、私の30代はまさに子育て に明け暮れる日々だった。

長女が料理に興味を持ったのは3歳ごろだった。材料を切る私を興味津々に眺めるので、「切ってみる？」と聞くとキラキラと輝かせた。まずは危なくない食パンナイフで豆腐を切らせてみた。さてはキュウリ。ところが安全と思って洋食パンナイフでは、堅い野菜はかえって危ないことがわかった。そこで

生日に子供用の包丁をプレゼントした。名前のついた包丁だ。間違った使い方をすると名前が消えてしまうなんでも上手に使いこなせるようになるまで調した。子供は褒めるもので、思った通りに扱った。

私は我が家の台所で一緒に作った。7歳に留学した時、彼女の荷物に忍ばせたカナダへ留学。次女が大学を受験する手伝いに行った際、包丁を見つけた。自分で研いでいた子供たちの食事も捨てる気には

れず、日本へと持ち帰った。今も時々包丁で野菜を切ってみる。思い出す所で過ごしたあの懐かしい時間。幼かった子供たちの面影までがよみがえる。

日経電子版
https://www.nikkei.com/
お問い合わせ(7:00~21:00)
AR ARGOLY
写真やグラフにARアプリをかざそう。
アプリはQRコードから